

## 発表事項

- 1 令和4事業年度事業計画及び保健医療情報会計収入支出変更予算
- 2 令和4年9月処理で発生したオンライン請求システム障害状況
- 3 公益代表役員選任の認可
- 4 令和4年3月末現在における診療報酬等収支整理不能額の処理

### **5 第27次審査情報提供（医科）**

- 6 令和4年7月審査分の審査状況
- 7 令和4年8月審査分の特別審査委員会審査状況

## 審査情報提供

審査の公平・公正性に対する関係方面からの信頼を確保するため、審査における一般的な取扱いについて広く関係者に情報提供を行い、審査の透明性を高めることを目的とする。

### 【医 科】

厚生労働省保険局医療課からの依頼による薬理作用に基づく医薬品の適応外使用事例について、審査情報提供検討委員会において検討の結果、第27次審査情報提供として医薬品14事例を情報提供

これにより、令和4年9月現在、審査情報提供事例として公表した事例は629事例（医科87事例、歯科250事例、医薬品292事例）となり、支払基金における審査の一般的な取扱い57事例と併せてホームページでの公表は計686事例（うち公表後削除となった8事例含む）

# 第27次審査情報提供（医科） 1/4

## 医薬品

- 事例No.366 日本小児神経学会  
成分名 : アセタゾラミド【内服薬】  
使用例 : 原則として、「アセタゾラミド【内服薬】」を「周期性四肢麻痺」に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。
- 事例No.367 日本小児神経学会  
成分名 : アセタゾラミド【内服薬】  
使用例 : 原則として、「アセタゾラミド【内服薬】」を「発作性失調症」に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。
- 事例No.368 日本小児神経学会  
成分名 : スピロノラクトン【内服薬】  
使用例 : 原則として、「スピロノラクトン【内服薬】」を「低カリウム性周期性四肢麻痺」に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。
- 事例No.369 日本小児神経学会  
成分名 : フロセミド【内服薬】  
使用例 : 原則として、「フロセミド【内服薬】」を「高カリウム性周期性四肢麻痺」に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。

# 第27次審査情報提供（医科） 2/4

## 医薬品

- 事例No.370 日本小児科学会  
成分名 : シメチジン【内服薬】  
使用例 : 原則として、「シメチジン【内服薬】」を「P F A P A症候群」に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。
- 事例No.371 日本小児科学会  
成分名 : メトトレキサート【内服薬】  
使用例 : 原則として、「メトトレキサート【内服薬】」を「若年性皮膚筋炎」に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。
- 事例No.372 日本小児科学会  
成分名 : メトトレキサート【内服薬】  
使用例 : 原則として、「メトトレキサート【内服薬】」を「高安動脈炎」に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。
- 事例No.373 日本小児科学会  
成分名 : メトトレキサート【内服薬】  
使用例 : 原則として、「メトトレキサート【内服薬】」を「ANCA関連血管炎（顕微鏡的多発血管炎、多発血管炎性肉芽腫症）」に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。

# 第27次審査情報提供（医科） 3/4

## 医薬品

- 事例No.374 日本小児科学会  
成分名 : アジスロマイシン水和物【内服薬・注射薬】  
使用例 : 原則として、「アジスロマイシン水和物【内服薬】・【注射薬】」を「小児副鼻腔炎」、「百日咳」に対して処方・使用した場合、当該使用事例を審査上認める。
  
- 事例No.375 日本小児科学会  
成分名 : アジスロマイシン水和物【内服薬・注射薬】  
使用例 : 原則として、「アジスロマイシン水和物【内服薬】・【注射薬】」を「現行の適応症について小児」に対して処方・使用した場合、当該使用事例を審査上認める。
  
- 事例No.376 日本小児科学会  
成分名 : ドキシサイクリン塩酸塩水和物【内服薬】  
使用例 : 原則として、「ドキシサイクリン塩酸塩水和物【内服薬】」を「小児のリケッチア感染症」に対して処方した場合、当該使用事例を審査上認める。
  
- 事例No.377 日本小児科学会  
成分名 : L-アルギニン塩酸塩【内服薬】  
使用例 : 原則として「L-アルギニン塩酸塩【内服薬】」を「ミトコンドリア病」に対して使用した場合、当該使用事例を審査上認める。

## 第27次審査情報提供（医科） 4/4

### 医薬品

- 事例No.378 日本小児科学会  
成分名 : L-アルギニン塩酸塩【注射薬】  
使用例 : 原則として、「L-アルギニン塩酸塩【注射薬】」を「ミトコンドリア病」に対して使用した場合、当該使用事例を審査上認める。
- 事例No.379 日本血液学会・日本リンパ網内系学会  
成分名 : メトトレキサート【注射薬】  
使用例 : 原則として、「メトトレキサート【注射薬】」を「悪性リンパ腫」に対して使用した場合、当該使用事例を審査上認める。